令和8年度 第4回 GHハーベスト　　運営推進会議 議事録

No. 1

開催日時	令和 8 年 11 月 20 日 金 曜日 13 時 30 分～ 14 時 30 分
出席者	御入居者 名　御家族 0 名　ホーム職員 望月、加茂 港南地域包括センター ：赤木　自治会 渋川北自治会会長 加藤、 渋川北自治会副会長 中澤 民生委員 児玉、椿原　介護保険課
開催場所	ハーベスト 1階 居間

御入居者の状況

1ユニット		2ユニット		合計	
男性入居者数	3 名	男性入居者数	2 名	男性	5 名
女性入居者数	6 名	女性入居者数	7 名	女性	13 名
ホーム全体の平均年齢		86.7歳			

介護区分の分布	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
	1 名	4 名	3 名	2 名	7 名	1 名	3.00

入退居の状況	入退居室はありません
職員の状況	常勤 11 名　非常勤 4 名　（特定技能 3 名　技能実習生 1 名）
	【入職】 なし
	【退職】 なし

ホームの活動報告

10/16 外部評価がありました。運営規定に追加項目の指示と、運営推進会議に利用者の参加や家族の参加を促すよう指摘がありました。
また、ヒヤリハットが事故報告に対して少ない点も指摘がありました。

10/27 さつまいもほりを行いました。昨年より数は少なめでしたが大きいお芋がとれて、蒸かしてみんなでいただきました。掘る際に邪魔だろうと先に職員がツルを取ってしまたったので、「これじゃどこにあるかわかない」と利用者様から言われてしまいました。
次回に活かしたいと思います。

11/1 避難訓練を実施しました。地震火事の想定で、地域の方にも見守りに協力をいただきました。施設から駐車場に避難しましたが目標であった中公園までの避難は難易度が高いことを実感しました。

11月下旬に、誕生日会もかねて、どら焼き作りを行う予定です。楽しんで頂けると幸いです。

研修の報告

11/19 ホームの全体会議を行いました。1月21日から勤務体制が新しくなるため、その確認と今後の業務改善に向けての話し合いを行いました。感染症予防の研修と感染症BCPの訓練と研修を行いました。

委員会活動の報告

防災委員会･･･毎月1回、防火管理のための自主点検を行っています。

事故対策委員会･･･ヒヤリハットや事故報告後のモニタリングが行えているのかなどのチェックを行っています。今月は外部評価からの指摘もありましたので、ヒヤリハットを意識して、提出を促しています。

生産性向上委員会･･･毎日のインカムのチェックや月2回行うタブレットのメンテナンスの日程の確認を行っています。

事故ヒヤリハットの報告（内容・対策）

【事故】 4 件

表皮剥離 更衣の際に衣類に出血のようなものがあり確認すると、1センチほどの表皮剥離があった。日常的にアームサポーターをしているので、アームサポーターを外す血圧測定時に挟んでしまったのではないかという推測となり、手首で計測できるものに変更しました。

内出血 排泄介助中に左骨盤に内出血があった。車いすやシャワーチェアなどへの移乗時に接触する可能性があるため、移乗時の途中で接触しないよう、より注意して介助することとしました。

転倒 トイレ内で転倒しているのを職員が発見する。怪我はなし。意識は朦朧としており、血圧が低かったため臨時往診を要請。状態が改善し本人が大丈夫と歩きだしたが再び後ろへと倒れる所を職員が支えた。低血圧によるものだったとのこと。移動する時やトイレに行かれる際、血圧が安定するまでは、見守りや横に付くこととしました。

裂傷 介助にて爪切りを行っていたが、指先の皮膚を数ミリ切ってしまった。痛みはないと言われるが、出血あり。止血し経過観察としました。爪の端を切る時やふいに動いてしまう方の爪を切る際は爪やすりを使用する。

【ヒヤリハット】 7 件

火傷 布団乾燥機を片付け忘れていた。使用していることがわかるように、札を作り片づけたら、「使用中」を伏せるようにしました。

配薬ミス 手に置いた薬がこぼれたためか、足元に落ちていた。薬を確認し服薬していただいた。飲み込むまで確認する。

内出血 入浴介助時に右手に内出血を確認。右手のブレスレットの飾りにとがっていたものがあり、本人様の了承を得て外していただくこととした。

転倒 二人介助にてシャワー浴を実施していたが、立位が保てなくなったため一度座って頂いたが石鹸が残っており滑りそうになった。座っても滑らないようにシャワーチェアの座面にタオルを敷くこととしました。

火傷 入浴前に給湯温度を確認すると50度だった。前日の清拭の際に50度にしたが戻し忘れてしまった。給湯温度の設定は変更せずポットのお湯を汲んで温度調整することとする。

異食 以前に異食しようとした方のテーブルの上のティッシュを片付け忘れていた。基本テーブルには物を置かないようにし、置くことがあれば職員がお互いに声をかけを行い、注意する。

出席者様からの御意見・意見交換

自治会長より、防災用に冷凍庫に水を入れたペットボトルを置いておくと、電気が止まった後も冷やすことが出来るとのこと。
また、火災を出さない・火災の怖さを知る などの職員への教育も必要とのご意見いただきました。
ホームでは、ガス栓やタバコの吸い殻の跡片付けなどのチェックを毎日行っておりますが、Wチェックも視野に入れて防災委員と検討していきます。

次回予定	令和 9 年 1 月 15 日 金 曜日 13 時 30 分 より開催予定

【議事録作成者】 望月美希

R6.4.1